

町の人口 (2月末)

・総人口	15,819人
男	7,614人
女	8,205人
・世帯数	4,047世帯
・転入29人・転出21人	
・出生17人・死亡11人	



やったね

3月6日、高齢者大学の修了式が町公民館で行われました。今年の修了者は246人。無欠席の人も20人いました。芸能発表の中で折敷瀬郷の平尾光次さんが皿まわしを披露すると、会場からは「すごい」とヤンヤの喝采を浴びていました。

窯業技術センター 1日オープン



ほぼ完成した「長崎県窯業技術センター」 (3月4日撮影)

波佐見の基幹産業である窯業界は、しばらく続いた好況期が終わり、他産地との競争も激しくなり、先行きは決して安心できるとはいえませんが、このような状況の中、日本一の規模を誇る長崎県窯業技術センターがいよいよ完成。最新設備も整っていて、業界関係者の期待はますます大きくなっています。

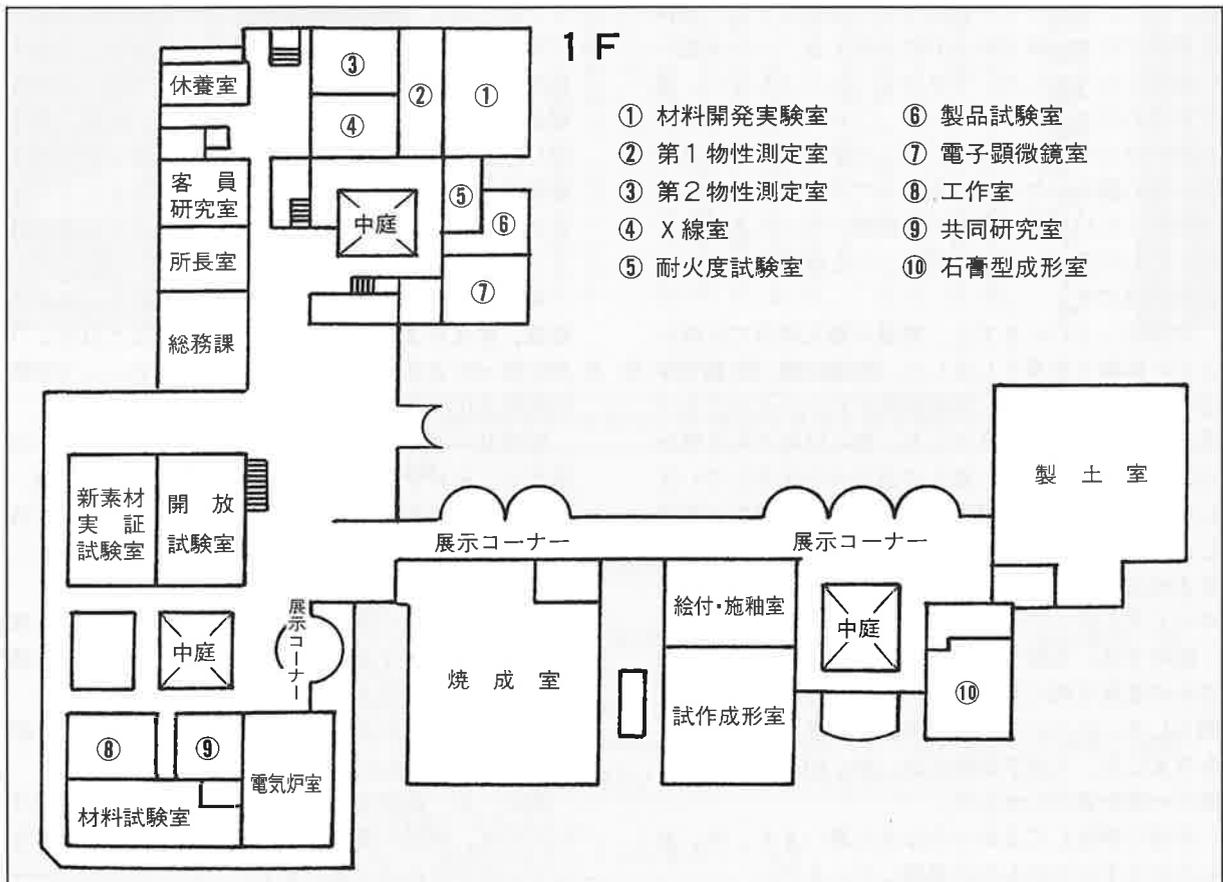
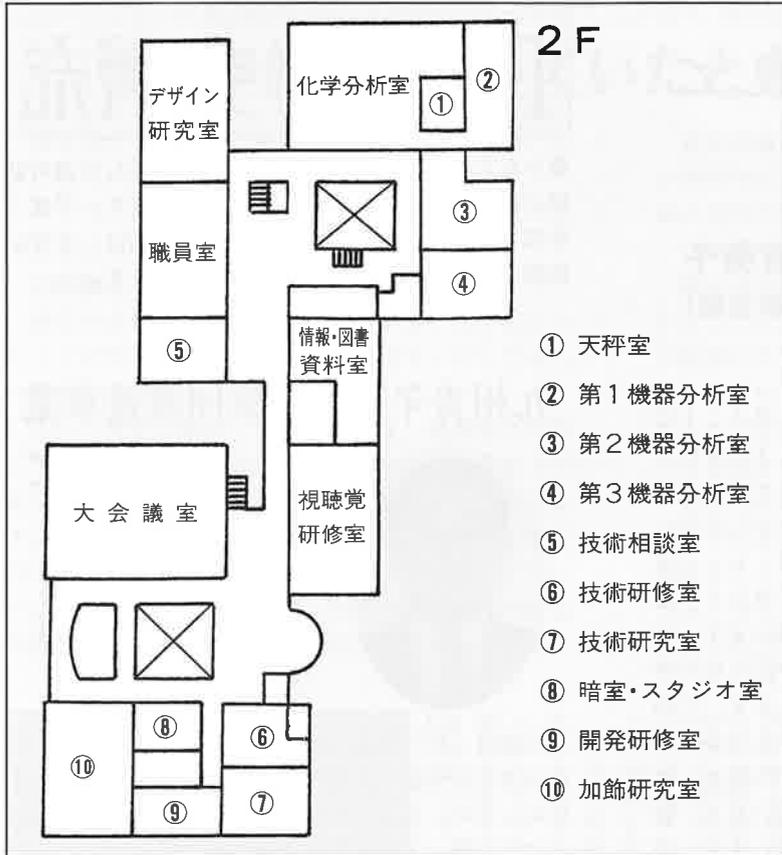
現在の窯業試験場が手狭になり、設備も老朽化したとして長崎県が稗木場郷に建設していた「長崎県窯業技術センター」が三月末に完成。引越しも済ませて四月一日オープンします。

平成元年に町が土地を買い上げ造成した敷地約一万五千平方メートルに、平成二年十一月から建設を進めていたものです。山を削って開いた土地に、近代的でモダンな建物が建ち、あとは周囲の樹木の植栽などを残すだけになっています。総面積は五千八百五十六平方メートルで、現在の建物のおよそ三倍になります。これは、文字どおり日本一の規模を誇る窯業試験研究機関です。新素材研究室など、これまでなかった部屋も造られ、業界関

係者が共同研究できるような配慮もされています。また、コンピュータグラフィックにより、従来一カ月近く掛かっていたデザイン開発が二時間ほどでできます。このコンピュータは二台導入され、一台は業界関係者が常に利用できるようになっていきます。

関秀哉窯業試験場長は「窯業技術センターは、土から商品が出来るまでのすべての設備が整っています。この設備を使って開発やデザインなど、みなさんに大いに利用していただきたいと考えています。建物のデザインも素晴らしいし、業界関係の人はもちろん、一般の人でもぜひ一度見学に来ていただきたいですね」と話しています。

長崎県 4月



九州青年の船に参加して



今田 有美子
(湯無田郷)

帰国して10日程経ちました。今、私が思うことは、新しい何かを始めよう、多くの人と接しようということです。短大を卒業して波佐見へ帰って来て2年が経ちました。今、振り返ってみると、たしかにいろいろなものに手を出しています。でも、もっと欲張ってみようと思うのです。多くの人と交わり、話を聞き、この中で得るものは大きいと思います。たくさんのお書物を読むのもいいですが、やはり生の声を聞くことが大切ではないかと感じています。この人は今、何を考え、何をしようとしているのか——九船で実感しました。20歳から29歳までの男女、職種もさまざまです。学生、農業をやっている人、看護婦、先生等、それぞれに悩みを持っています。共通した何かを持っていればそこで話がはずむ。悩みも相談できる。新しい自分に会える。——大変いい勉強になりました。今まで会ったこともない、違う世界の人と交わり、「へー、こんな人もいるのか」と思いびっくりしました。人って話してみないとわからない部分がたくさんあるんですね。長いようで短かった13日間、それでも結構いろいろありました。ともに笑い、ともに泣き、ともに悩んだ——いい思い出です。

中国は…とといいますと、普通の観光旅行では味わえない体験を数多くしました。家庭訪問、中国青年との記念植樹、交流、学校訪問どれ一つとってもプラスになることばかりでした。彼らは私たちを暖かく迎えてくれました。彼らの目はキラキラしていました。それから、万里の長城、故宮博物院など観光しましたが、時間が限られていて思うように見学できませんでした。今度また機会があれば、個人的にゆっくりと行ってみたいです。

船中では、九船フォーラム、総括研修で、代表の方々の意見を聞くことができたし、班別研修では「人間らしさ」について真剣に討論し、学ぶものが多々ありました。クラブ活動では、多くの人と知り合い、楽しい時を過ごしました。

本当に参加してよかったなあと思います。今、あらためてすべてのものに感謝しています。

国際交流

豊かな人格形成のため、国際交流に関係した海外訪問には交通費の一部を町で助成しています。平成3年度も、30人が対象になりました。今回は、すでに訪問を終えた2人のレポートを紹介します。

九州青年交流視察団派遣事業 に参加して



岳邊 忠彦
(岳辺田郷)

中国は、行って見なければ分からない、とよく言われますが今回で三度目の中国、何度訪れてもよく分からない。しかし、なんだかとても落ち着く故郷のように思ってしまう不思議な所である。

今回の旅は、中国大使館並びに中国駐総領事館のご協力により、上海市障害者連合会および上海市人民対外友好協会の招待(自費)ということで一般的な観光とは違い障害者施設(盲、聾、啞、肢体、孤児院)や、リハビリセンター、車椅子工場など中国の障害者に対する考え方や姿勢など普段見ることのできない多くのもを見ることができたように思われました。

私自身障害者福祉については関心があり、手話の勉強、普及および障害者の方との交流など以前よりかかわってききましたが、まさか中国まで行って大陸的視野を広げるとは思ってもいませんでした。

近代化へ脱皮しようとするすさまじいばかりの迫力と、それをなそうとするがゆえに制度的矛盾、あるいは、歴史の重みとかいったものとの調和に苦悩する大きな国、中国を肌で感じることは、私にとっても大きな収穫でした。

また、数多くの要人の方々にお会いしたり、食事とともに懇談する機会が持てたことは、大変意義があることでありました。

今後は、多くの人に中国の良さ、素晴らしさを語り、訪中を勧めたいと思います。

特に、中、高校生を含めた若い方々に中国を見ていただき、中国の素晴らしさと日本の良さを感じてもらっていただければと思います。

税額を多く申告していたり少なく申告していたら……

確定申告が間違っていたときの訂正の仕方

確定申告を提出したあとで、申告内容の間違ひなどに気づいたことはありませんか。

そこで、確定申告が間違っていたときの訂正の仕方などについて説明しましょう。

(税額を多く申告していたとき)

確定申告書を提出した後、税額を多く申告していたことに気づいたときは、「更正の請求」をして正しい税額に訂正することができます。

この「更正の請求」をする場合は、税務署に用意してある更正の請求書に、すでに申告した金額と訂正すべき金額などを記入して提出することになります。更正の請求ができる期間は申告期限から1年以内ですから、平成3年分の所得税の確定申告については平成5年3月16日、個人事業者の消費税の確定申告については平成5年3月31日までとなります。

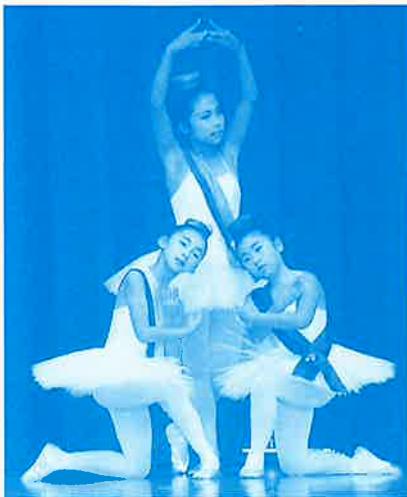
更正の請求書が提出されると、税務署でその内容が検討され、請求内容が正当と認められたときは、納め過ぎの税金が還付されます。

(税額を少なく申告していたとき)

確定申告書を提出した後、税額を少なく申告していたことに気づいたときは、「修正申告」をして正しい税額に修正してください。

この「修正申告」をする場合は、税務署に用意してある修正申告書に、すでに申告した金額と修正すべき金額などを記入して提出することになります。

修正申告は、税務署から更正を受けるまではいつでもできますが、税務署の調査を受けたあとで修正申告をしたり更正を受けたりすると、新たに納めることになった税額のほかに、過少申告加算税がかかることとなります。



平成三年度の補助事業は、三月二十日に勤労者体育センターで開かれる舞台劇『おろかものがたり』になりました。平成四年度に事業を計画している人は町公民館にご相談ください。

波佐見町では、昭和六十年に児童文化基金を設置し、募集を始めました。以来、今年の三月で七年になりますが、当初目標としていた二十万円を突破し、現在は、三十万円を目標に基金の募集を続けています。児童文化振興事業は、この児童文化基金の利息を利用して、青少年の情操を高めるための活動を手助けするものです。補助の内容は別表のとおりですが、芸術観賞や青少年文化グループ、少年スポーツクラブなどの育成を目標にしています。

児童文化振興事業がスタート

情操豊かな子どもたちを育てるために

別表

児童文化振興事業の対象経費等

補助対象者 本町に在住する18歳未満の青少年(幼児含む)の健全な育成を図る目的で組織する団体など

補助事業の内容、対象経費、補助費

1. 交流事業

青少年が国内の個人および団体と交流を深め、心豊かな人材の育成を目的とする事業に要する交通費などの経費です。補助額は、対象経費の3分の2以内。

2. 特別な事業への支援事業

青少年の情操の寛容ならびに健全な心身の育成を目的とする事業に要する経費。補助額は、対象経費の3分の2以内。ただし、特に認められた場合は対象経費の範囲内。

3. その他、団体育成のため特に必要と認める事業

青少年の健全な育成を図る団体活動で、臨時的事業および運営に要する経費。この場合、全町的に組織された団体の事業および運営を優先。補助額は、対象経費の3分の2以内。

※私的目的のためのものは対象になりません。

※補助対象経費に、ほかからの助成があるときは対象外とします。



本に親しもう

町公民館では、子どものうちから本に親しんでもらおうと親子読書教室を開いています。

年間に4回行われる3歳児健診を利用して、子どもたちに本の読み聞かせを行っているもので、昨年からはじまりました。2月26日にも、午前と午後の2回波佐見子ども劇場の協力を得て実施。子どもたちは、テレビなどとは違ったおもしろさに、真剣にお話を聞いていました。



『津軽』が見えた 舞踊劇を堪能

2月22日、舞踊劇『津軽』が勤労者体育センターで公演されました。

「わらび座『津軽』をみよう会」が主催して開かれたもので、寒い夜にもかかわらず、およそ300人の観衆が演技の素晴らしさに見入っていました。

第2部では、和太鼓による舞踊組曲も演じられ、力強い太鼓と三味線に圧倒されていました。

肉牛共進会

2月6日、第13回波佐見町肉牛共進会が、早岐家畜市場で開かれました。

今年も、畜産農家が手塩にかけて育てた精鋭牛41頭が出品され、体質均衡、発育状態など一頭一頭厳しい審査が繰り広げられました。

その結果、優等一席には田ノ頭郷の本間邦彦さんの出品牛がえらばれました。主な入賞者は次のとおりです。(敬称略)
優等賞一席＝本間邦彦(田ノ頭)、同二席＝長島清美(野々川)、同三席＝三岳スエ子(稗木場)

一等賞一席＝宮川正道(井石)、一等賞＝宮川正道(井石)、金山肇(川内)、



長島辰巳(野々川)、金山清吾(川内)、長島泰子(野々川)、長島辰巳(野々川)

あなた 貴女は輝いていますか

世の中が変わり、職場や地域社会などで活躍する女性が増えています。そうした中、さまざまな問題が指摘される女性の在り方について意見を出し合い、お互いに解決策を話し合おうと、「輝く女性のつどい」が開かれました。

3月1日、会場の町働く婦人の家には、婦人会、育友会、商工会などの団体から約100人が参加。女性の立場で日ごろ感じている身近なことや町づくりについて次々と意見が出されていました。



ボロチョイサーカス

子ども劇場による「ボロチョイサーカス」の公演が、2月28日、農村環境改善センターで行われました。

会場には、お母さんたちに連れられた多くの子どもが集まり、ギッシリ満員。パントマイムで演じられる芸にビックリしたり笑ったり。会場の子どもも参加したりしてみんな満足そうでした。

みんな元気に持久走

これまでのマラソン大会のように競争をするのではなく、同じペースで長い距離を走り抜こうと、南小学校では3月4日、校内持久走大会を開きました。

5～6年生は100分30秒ペースで10分間など、学年別に設定された距離を決められたペースで走ります。途中では経過タイムが放送され、早過ぎる人は少しゆっくり、遅い人は少しペースを上げ、みんな元気に走り抜きました。



ひろば



クラブ紹介

バレーボール
波佐見クラブ

バレーボールには、六人制と九人制がありますが、波佐見クラブは九人制のチームです。部員は十人。それに女性のマネージャーが二人。年齢は二十四歳から三十五歳までの人たちが構成されています。クラブの代表中川輝也さんは「全体に身長が低いのでレシーブ型のチームです。みんなよく守り、よくつなぎチャンスにつながる試合パターンが多いですね」とチームの状況を話してくれました。メンバーのほとんどが中学校や高校での経験者で、バレーをよく知っているのが強みです。

練習は、毎週水曜と土曜の午後八時から十時まで、中学校体育館で行っています。八時すぎから徐々にメンバーが集まり、コートに入ってレシーブと連携プレーの練習が行われます。部員が十人と少ないので、休みの人がいればマネージャーが代わりに入ります。二人とも中学校からの経験者で頼もしい助っ人です。中川さんは「現在の活動は、郡民体育大会のほかに佐世保や大村での大会に出場しています。でも、メンバーが少ないので、二人欠けたら試合に出れません。もう少し部員を増やしたいと思っています。昭和六十一年には全国青年大会に出場し、メンバー全員が燃えていました。もう一度出場できるようにチームの強化策を検討しています。目標は大きく、新しい仲間の参加に期待を寄せています。」

お嬢さん
こんにちは

廣田裕子さん(21)

(村木郷)

九州教具(株)勤務

□趣味

ドライブ(エキサイティング)、
映画鑑賞

□好きな言葉

映画「今を生きる」より

I went to the woods because I wished to live deliberately, to front only the essential fact of life, and see if I could not learn what it had to teach, and not, when I came to die, discover that I had not lived.
(Henry David Thoreau)

□波佐見について

人情味のある町。温かい町。いつまでも、やきものの町であってほしい。

きつなあ〜



校内持久走で頑張った

松尾 亜紀ちゃん
(南小2年)
(協和郷)

— 鴻ノ巣グラウンドにて —

みんなの

シリーズ **人**

バレーボールの指導に43年
波佐見町バレーボール協会の会長



田 添 有さん(64)
(稗木場郷)

「四年前に退職してからです。忙しくなりましたね」と笑う田添さん。町バレーボール協会の会長を始め、郡協会の理事長、県協会の理事も務めています。

中学校での指導は教師時代の四十年と、退職後も指導を続けていて四十三年になります。今も、ほとんど毎日波佐見中学校女子の指導のため、体育館に通う毎日です。これだけ長い間指導を続けていると、指導者としての難しさも感じるそうで、「厳しく言っていることが、最近やっと周りに分かってもらえてきたのではないかなと感じています」。今年の波中女子も大きな可能性を持っているそうです。田添さん自身が大村高校時代に国体出場経験を持つだけに、教え子たちにも、さらに大きな舞台で活躍して欲しいといった期待があるように感じられました。

町の文化財

有形文化財

稗ノ尾の眼鏡橋

(小樽郷)



河川改修で、古くからあった石橋は消えていきます。稗ノ尾の石橋は、小さいながら波佐見でただ一つの眼鏡橋です。長さは十二尺、幅三・七尺。明治四十一年、永尾、三股両郷共同での架橋と記され

ています。明治中期に馬車が登場し、陶石、陶土、やきもの荷など重量物の運搬で馬車の往来が増えました。橋もこれに耐える丈夫さが必要となつて、石橋に架け換えられました。

昭和四年、六年、里道(町道)改修で本道が川の東側に変更されました。さらに、昭和十二年からは嬉野海軍病院(現国病)への最短距離として、道路(現県道)が整備されました。そのため、せつかくの石橋は、わずかに農道として使われるだけとなりました。

この石橋も、平成二年七月二日の水害で一部が壊れ、防災上の理由からも近いうちに取り壊し、別の場所に移転する計画があります。

波佐見の石橋は、最も大きかった湯無田橋(アーチ型石橋)が河川改修のため消えしました。今も残っている御堂橋や、珍しいレンガ積みみの籠原橋(旧発電所前)などは今も残っていて貴重なものです。

近接バドミントン

ダブルス選手権大会

熱気あふれる戦い



接戦を展開した一般男子A準決勝

第十回波佐見町近接バドミントンダブルス選手権大会が、二月十六日、二十三日の二週にわたって勤労者体育センター、中学校体育館の二会場で開かれました。

今年の大会は十回目の記念大会となり、一般男女、混合の各クラスに長崎県の県北地域と佐賀県のトップクラスの百八十五組、三百七十人が参加。激しいスマッシュの応酬が繰り広げられました。

一般男子Aの決勝は、昨年の覇者浜崎・浜口組（大村）に佐賀県トップの石橋・佐々木組（山内）が挑戦。疲れのみえる浜崎組に石橋組の強打がさえ、ストレート勝ち。初めて佐賀県勢が優勝をさらいました。波佐見の松本・浦組は、準決勝で浜崎組と対戦。接戦を演じましたが、最後は力尽きました。

主な試合結果は次のとおり。

- ▽一般男子Aクラス
 - 準々決勝
 - 浜崎・浜口 2-0 前田・吉浦 (大村)
 - 松本・浦 2-0 上村・滝川 (波佐見)
 - 向井・森田 2-1 戸崎・藤田 (大村)
 - 石橋・佐々木 2-0 千住・山口 (山内)
 - 準決勝
 - 浜崎・浜口 2-0 松本・浦
 - 石橋・佐々木 2-0 向井・森田
 - 決勝
 - 石橋・佐々木 2-0 浜崎・浜口
 - ▽一般男子Bクラス
 - 準々決勝
 - 工藤・江藤 2-0 豊村・江頭 (大村)
 - 山口・田中 2-0 大谷・山崎 (山内)
 - 小山・館林 2-0 坂井・横尾 (有田)
 - 鳥永・里 2-0 足立・山崎 (大村)
 - 準決勝
 - 山口・田中 2-0 工藤・江藤
 - 鳥永・里 2-0 小山・館林
 - 決勝
 - 鳥永・里 2-0 山口・田中
 - ▽一般女子Aクラス
 - 準々決勝
 - 末永・須賀 2-1 片岡・内山 (佐世保)
 - 松尾・松本 2-1 中垣・佐野 (波佐見)
 - 森・和田 2-1 松村・福貞 (波佐見)
 - 弟子丸・吉田 2-0 松山・石黒 (佐世保)
 - 準決勝
 - 末永・須賀 2-0 松尾・松本
 - 弟子丸・吉田 2-0 森・和田

末永・須賀 2-1 弟子丸・吉田

▽一般女子Bクラス

- 準々決勝
 - 横山・川元 2-1 田川・植村 (大島)
 - 中島・森 2-0 大谷・中島 (大島)
 - 伊東・辻田 2-1 森・池田 (佐世保)
 - 井吉・吉田 2-0 森・川尻 (西有田)
- 準決勝
 - 横山・川元 2-1 中島・森
 - 井吉・吉田 2-0 伊東・辻田
- 決勝
 - 横山・川元 2-1 井吉・吉田
- ▽混合Aクラス
 - 準々決勝
 - 須賀・須賀 2-0 谷脇・中垣 (佐世保)
 - 木寺・松尾 2-1 松本・松尾 (波佐見)
 - 準決勝
 - 古場・末永 2-1 田代・宮川

(佐世保) 浜崎・片岡 2-0 向井・和田 (大島)

準決勝

- 須賀・須賀 2-0 木寺・松尾
- 浜崎・片岡 2-0 古場・末永

決勝

- 須賀・須賀 2-0 浜崎・片岡

▽混合Bクラス

- 準々決勝
 - 繩本・丸田 2-0 江藤・池田 (佐世保)
 - 金子・原口 2-1 青木・岩崎 (伊万里)
 - 井上・草場 2-0 辻・増山 (唐津)
- 準決勝
 - 川尻・川尻 2-0 住田・藤田 (西有田)

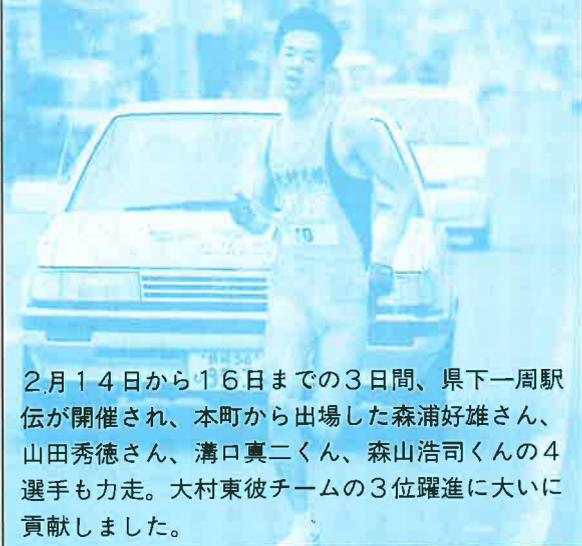
準決勝

- 繩本・丸田 2-0 金子・原口
- 井上・草場 2-0 川尻・川尻

決勝

- 井上・草場 2-0 繩本・丸田

県下一周駅伝
波佐見の4選手も力走



2月14日から16日までの3日間、県下一周駅伝が開催され、本町から出場した森浦好雄さん、山田秀徳さん、溝口真二くん、森山浩司くんの4選手も力走。大村東彼チームの3位躍進に大いに貢献しました。

陶器まつり協賛 ロードレース大会

期日	4月29日(水)	
種目	小学1~2年生(男子の部)	2km
	小学1~2年生(女子の部)	2km
	小学3~4年生(男子の部)	2km
	小学3~4年生(女子の部)	2km
	小学5~6年生(男子の部)	2km
	小学5~6年生(女子の部)	2km
	中学生女子	3km
	中学生男子	4.8km
	女子の部(一般・高校)	3km
	女子の部(一般・高校)	10km
壮年女子(40歳以上)	3km	
男子の部(一般・高校)	10km	
壮年男子(40歳以上)	10km	

参加申込 平成4年4月15日まで
 波佐見郵便局区内私書箱5号
 波佐見陶器まつり協賛ロードレース大会係へ
 詳しくは、町公民館(☎85-2034)にお尋ねください。



(写真提供/長崎新聞社)

75チームが一斉にスタート(南小学校前)

町壮年駅伝大会

村木A2年ぶりV

第十七回町壮年駅伝大会が、二月二十三日、大会史上最多の七十五チームが参加して開かれました。

三十歳以上で組織する町壮年スポーツ会が毎年開いているこの大会も、参加数が増え、競争だけでなく、走ることを楽しんでる人もいるようです。

レースは、南小学校前をス



飛脚姿で力走。井石カンマンチーム。

主な成績は次のとおりです。
 ①村木A(山下憲治、一瀬秀隆、谷村学、田嶋久喜、間繁春、細川和徳、浜本秋人)30分45秒
 ②乙長野A31分55秒
 ③湯無田A31分59秒
 ④井石ウルトラマン32分41秒
 ⑤永尾A33分17秒
 ⑥折敷瀬良山33分45秒
 ⑦稗木場A33分45秒
 ⑧協和



平成三年度波佐見町婦人バレーボール大会が、各地区から六チームが参加して勤労者体育センターで開かれました。
予選リーグ
 協和 2 (21 | 21) (11 | 6)
 0 稗木場

協和に栄冠

婦人バレーボール大会

酒34分14秒⑨志折A34分15秒
 ⑩舞親会A34分16秒⑪平野34分19秒
 ⑫金峰会A34分20秒⑬岳辺田A34分33秒
 ⑭田ノ頭大平A34分59秒
 ⑮三股ラガー35分4秒
 ⑯皿山青35分8秒
 ⑰甲長野A35分24秒
 ⑱野々川C36分59秒
 ⑲中尾A37分20秒
 ⑳稗木場B37分36秒
 ㉑湯無田D37分43秒
 ㉒折敷瀬山崎37分53秒
 ㉓鬼木ガチカ38分5秒
 ㉔折敷瀬甲辰園38分44秒
 ㉕宿A38分53秒
 ㉖湯無田C38分54秒
 ㉗井石ガッチャマン38分58秒
 ㉘川内A39分0秒
 ㉙川内B39分1秒
 30稗木場M39分3秒
 △大会賞(17位)甲長野A▽
 高齢チーム賞(選手七人の合計)志折C(359歳)、稗木場ミドル(334歳)、小樽銀さん(314歳)
 △最優秀選手賞▽間繁春(村木A) 敢闘賞▽西川一正(中尾B) 川島満州男(小樽銀さん)、福田博章(金峰会B) 一瀬昭則(皿山青)、石峯邦行(岳辺田C)、山田文七(志折C) △女性参加チーム賞▽三股、岳辺田B、岳辺田C▽話題賞 井石カンマン

協和	村木	湯無田	湯無田	稗木場	協和
2	2	2	2	2	2
(21 21)	(21 21)	(21 21)	(21 21)	(21 24)	(21 19)
(9 16)	(12 8)	(17 14)	(16 14)	(15 22)	(13 21)
0 湯無田	0 田ノ頭	0 田ノ頭	1 村木	1 宿	1 宿

宿郷公民館 活動成果を発表

波佐見町の生涯学習推進事業の一つとして、モデル自治公民館指定事業があります。第一次の指定は昭和五十二年度から始まり、さらに平成元年度からは第二次指定に入っています。現在は二年間の指定ですが、平成二年度から指定を受けていた宿郷公民館の成果発表がこの程行われました。



アトラクションでは酒造りの唄も披露



宿郷公民館長の
黒板信行さん

みなさんによく協力してもらって活動でき大変助かりました。報告会も、各専門部の活動報告やアトラクションなど良くできたんじゃないかと思っっています。

今回初めて厳木町の牧瀬公民館を訪ねました。小さい地区でしたが、良くまとまっています。宿としても、もう一度原点にかえり活動の在り方を考えようとの機運が高まりました。今後は、公民館主体ではなく、各専門部主体で活動を続けようと思っています。

第二次モデル自治公民館の指定を受けている宿郷公民館が、二月十六日、活動成果の発表を行いました。

会場の宿コミュニティセンターには郷関係者や来賓、他地区の人など約二百人が訪れ成果報告に聞き入りました。第二次モデル自治公民館の指定は、一次とは違って、町

民憲章にうたわれていることを実際の活動の中に取り入れようとの目的があります。これを受けて、宿郷でも指定を受けた平成二年から活動を続けてきました。

この二年間「郷民総参加・総親和を目指す自治公民館活動」をテーマに、『心・ふれあい・融和』をサブテーマとして幅広い活動を展開。総務、文化教養、体育、青年などの各部の活動成果が発表されました。注目されたのは、佐賀県厳木町の牧瀬公民館との交流が行われていることで、「ふるさとづくり」に積極的

に取り組んでいる牧瀬地区を知るうち「心のふれあい」の大切さを学んだとの報告もありました。

アトラクションでは、実年部の人々が九十年前の地図を基に、宿郷街道のようすを語り聞かせました。また、宿郷ではの酒造り唄や鹿山神社奉納相撲甚句なども披露されました。



宿郷スポーツ愛好会では、活動報告会に先がけ駅伝大会を開催。各班の選手や女性、小学生なども力走しました。



子どもたちによる町民憲章の唱和

病氣一口メモ

その72



エイズウイルス

東彼医師会 山本尚司 (川棚町)



最近、アメリカでプロのバスケット選手が自分はエイズウイルスに感染していると公表し、話題になりました。

今回は、このエイズウイルスについてお話しします。

エイズウイルス、1981年にアメリカで、次いでフランスで発見され、人免疫不全ウイルス(HIV)と命名されました。

このウイルスに感染しますと、約八週間後に抗体ができます。この状況では発病はみられないことが多く、通称ウ

イルスキヤリアと呼ばれ、感染する可能性を持っており要注意です。この中の10%程度がエイズつまり後天性免疫不全症候群AIDSと呼ばれる病気になる。その潜伏期間は長く平均五十七カ月と言われています。

初期症状は微熱、倦怠感、下痢などの不定症状ですが、本格的に発病しますと、一年後に50%、二年後に75%、三年後に90%以上が死亡するといわれています。

どのように感染するかといえますと、血液、精液、膣液、この三つだけなのです。汗、唾液、空気や、接触感染などはありません。

ここが大切なことで、日本のように血友病、白血病などの患者さんへの輸血で不幸にしてエイズウイルスに感染した例が多くみられますが、残りの方は精液、膣液による、即ち、性交により感染してい

るわけです。一度エイズにかかりますとクスリはありません。感染しないためにはコンドームの使用が有効です。

最近ではアメリカ、ヨーロッパのみならず、タイ、フィリピンなどでもエイズが増加しています。ポージランドでは、

新生児が母体感染でエイズにかかっていると聞きます。これ程世界的になれば、必ず日本もこの流行に巻き込まれ、他人ごとではなくなると思います。日本でもセックス産業の新しい時代になりつつあります。

エイズウイルスは、感染力を持っていても約六十か月は本人自信も自覚しない恐ろしい病気です。予防は、セックス産業に気を付け、コンドームを使うことしか無いようです。

免疫不全症候群AIDS(エイズ)に気を付けましょう。

こんにはば 栄養士です

カルシウムを上手に摂ろう

◎骨粗鬆症になりやすい生活スタイル

一、体を動かすことが少ない人

骨は運動によって鍛えられます。運動不足気味の方は各人にあつた無理のない長続きのする運動を始めましょう。

一、日光にあたる機会の少ない人

日光にあたることでカルシウムの吸収を助けるビタミンDが体内でつくられます。

一、カルシウムの多い食事をしていない人

食物からカルシウムをし

っかり取ることの重要性は前にお話したとおりです。食事全体のバランスを考え、た上でカルシウムが豊富な食品を献立に取り入れましょう。

一、偏食しがちな人

偏食は栄養のバランスがくずれ、カルシウムが体外に排泄されることにつながります。

一、飲酒、喫煙の習慣がある人

アルコールの飲み過ぎやたばこ、過労、ストレスなどもカルシウムの吸収を妨げる一因といわれます。

健康テレフォンプログラム

3 月	
月	甲状腺の病気(ホルモンシーク)
火	お年寄りの指先の変形
水	学校健診
木	ヘッドフォン難聴
金	8020運動-80歳で20本の歯を残そう
土・日	閉経後の性生活

4 月	
月	心筋症
火	犬や猫にかまれたら
水	離乳食の意義と与え方
木	朝シャンの害について
金	五月病
土・日	男子性器の異常

長崎 ☎ 0958-26-5511
佐世保 ☎ 0956-23-4300

国民年金保険料

4月から9,700円

国民年金の保険料が、4月から9,700円に引き上げられます(現行9,000円)。付加月額10,100円です(現行9,400円)。

平成元年の国民年金法改正により、20歳を越える学生等にも加入が義務付けられ、平成3年4月1日から実施されました。

保険料は一般の人と同じです。加入の届けは、本人の住民登録地の市町村で受け付けます。家族が代理で届け出ることもできます。

保険料を納めずにいると、万一の事故のとき障害基礎年金や遺族年金などを受けられないばかりか、将来、老齢基礎年金さえ受けられないこともあります。

なお、生活が苦しくて保険料を納められない人は、保険料を免除する制度もあります。

詳しくは、役場年金係にお尋ねください。

公共交通機関のご利用を

春休み期間中、お出かけの際は、できるだけ公共交通機関を利用しましょう。

特に、佐世保市南部方面は、西海橋干潮会、長崎オランダ村ハウステンボスのオープンなどにより、期間中混雑が予想されます。ご協力をお願いします。

チョット待て!

そこにいいのか 悪いのか

屋外広告物

長崎県では、3月16日から3月25日までを屋外広告物指導強調旬間として、違反広告物に対する指導強化などを行います。あなたの広告物は違反していませんか。

- ◇街路樹、電柱、ガードレール、街路柱などには、はり紙、はり札、立看板はいけません。
- ◇道路上には、道路法と道路交通法により道路の維持管理、交通保安のため屋外広告物は禁止されています。
- ◇屋外広告物は、ほとんどの場合条例の規制を受けます。詳しくは、県北振興局(☎23-4211)にお尋ねください。

児童文化振興事業の幕が上がります

第1弾 『おろかものがたり』公演

ぼしゅう

ロクロ・絵付け研修生

平成4年度伝統的工芸品産業振興事業による研修生を次の要領で募集します。希望者は、期日までに波佐見陶磁器工業組合に申し込んでください。

- ▶募集期間 3月20日～3月31日
- ▶研修期間 4月13日～平成5年3月31日
- ▶研修資格 波佐見焼産地に従事する人
- ▶研修場所 陶芸の館 研修室

1. 絵付研修生

- (イ)研修部門 染付
- (ロ)募集人員 20名
- (ハ)受講料 2,000円(工業組合員 1,000円)

2. ロクロ研修生

- (イ)研修部門 手造り成形
- (ロ)募集人員 15名
- (ハ)受講料 4,000円(工業組合員 2,000円)

詳しくは、波佐見陶磁器工業組合(☎85-3003)にお尋ねください。

特別養護老人ホーム

「くじゃくの家」職員

- ▶職種 看護婦(準看可)、寮母……若干名
- ▶年齢 45歳くらいまで

詳しくは、くじゃくの家にお尋ねください。

(☎82-5181)

婦人自衛官

2等陸・海・空士

- ▶資格 18歳以上27歳未満の女子
- ▶受付 3月2日～5月30日
- ▶試験日 6月7日
- ▶試験場 大村駐屯地

申し込み、問い合わせは自衛隊大村募集事務所へ。
(☎0957-52-6217)

- とき 3月20日 19時開演
- ところ 勤労者体育センター

(入場整理券) 小中学校育友会地区会長さんか、町公民館でお求めください。(無料)

町公民館の 新刊図書

- ◇吉村 昭『黒船』
- ◇早坂 茂三『捨てる神に拾う神』
- ◇竹下真由美『龍之介 竹下家の子育て日記』
- ◇津本 陽『下天は夢か 信長私記』
- ◇津本 陽『下天は夢か』
- ◇シドニィ・シェルダン『血族(上・下)』
- ◇山崎 章郎『病院で死ぬということ』
- ◇研 ナオコ『ナオコのどうゆー関係こうゆー関係』
- ◇司馬遼太郎『春灯雑記』
- ◇遠藤 周作『決戦の時(上・下)』
- ◇シドニィ・シェルダン『真夜中は別の顔(上・下)』
- ◇西谷 泰人『大逆転』
- ◇五島 勉『ノストラダムスの大予言 中東編』
- ◇内田 久子『さっちゃんウソついてごめんね』
- ◇寺崎 英成『昭和天皇独白録』
- ◇小川 洋子『妊娠カレンダー』
- ◇山崎 豊子『大地の子(上・中・下)』
- ◇小林 一喜『テムズの川霧が消えた』
- ◇西村京太郎『十津川警部の挑戦(上・下)』
- ◇山田 詠美『色彩の息子』
- ◇俵 万智『かぜのてのひら』
- ◇堺屋 太一『日本革質』
- ◇柴門 ふみ『恋愛論』
- ◇大川 隆法『ノストラダムス^{せんりつ}戦慄の啓示』
- ◇村上 龍『コックサッカーブルース』
- ◇城山 三郎『男の生き方四〇選(上・下)』
- ◇陳 舜臣『諸葛孔明(上・下)』
- ◇山田 邦子『結婚式』
- ◇宜保 愛子『霊能者として生まれて生きて』
- ◇宜保 愛子『宜保愛子の幸せを呼ぶ守護霊』
- ◇向板 松彦『私はかく闘った横綱千代の富士』
- ◇岩崎 照皇『いろはにほへと』

町の事業

2月に発注した町の工事をお知らせします。

- ▶普通河川村木川しゅんせつ工事 175万円(山記建設)
- ▶西部線交通安全施設整備工事(1工区) 175万円(小佐々建設)

休日当番医

3月15日	波佐見病院(波佐見)(85)7021
20日	小鳥居病院(波佐見)(85)3408
22日	岩永医院(東彼杵)0957(47)0014
29日	実松整形外科医院(東彼杵)0957(47)0278
4月5日	三島眼科医院(川 棚)(82)4521
12日	中村内科医院(波佐見)(85)7325
19日	山本外科医院(川 棚)(82)2495
26日	鈴木病院(東彼杵)0957(46)0145
29日	坂口医院(波佐見)(85)3000

『西遊記』がはじまるよ

子ども劇場の公演で、人形劇団「むすび座」による『西遊記』がありますよ

期日 **4月11日 午後7時開演**
場所 **勤労者体育センター**

詳しくは、子ども劇場(☎85-6489 月、火、木、金曜の9:30~14:30)にお尋ねください。

シートベルト着用推進キャンペーン

平成3年中の交通事故死亡者数は11,105人で、自動車乗車中の死亡者は4,675人(42.1%)。そのうち3,577人はシートベルトを締めていませんでした。もし、シートベルトを締めていたら、相当数の人が助かったといわれています。

このようなことから、シートベルト着用推進協議会では、シートベルトの着用効果の正しい理解と着用推進のため、クイズを実施します。

第1問 シートベルトなしで自力で耐えられる衝撃は時速約何kmの衝撃?

- ①7km ②27km ③47km

第2問 平成3年中における全国の自動車乗車中の死者のうち、シートベルトを締めていなかった人は約何%?

- ①40% ②60% ③80%

第3問 自動車保険の塔乗者傷害保険に加入している場合、シートベルトを締めていると死亡保険金の額が割り増しに

- ①なる ②ならない

第4問 シートベルトをしなない場合は、違反点数制度の対象に

- ①なる ②ならない

商 品

Aコース '92F1日本グランプリ自由席入場券 100人

Bコース マルチディスクプレーヤー 20人

Cコース パーソナルカラーテレビ 30人

応募方法 官製はがきに、希望の商品コース名、クイズの答え、あなたの住所、氏名、年齢、性別、電話番号、職業を明記のうえ

〒106 東京都港区西麻布3-24-20交通安全教育センター内 (財)日本交通安全教育普及協会「シートベルト着用推進キャンペーンクイズ」B係にお送りください。

応募締切 平成4年4月30日(当日消印有効)

ストップ ザ・交通事故

1月から2月までに発生した町内の事故の状況をお知らせします。

- ・発生件数 5件(+0)
 - ・死者 0人(-1)
 - ・傷者 5人(-4)
 - ・物損 26件(-10)
 - ・飲酒運転検挙 5人
- ()は前年同月比

交通事故巡回相談

開催日 3月27日(金)
4月24日(金)
時間 10時~16時
開催場所 川棚町役場

善意の窓

○香典返しにかえて

- 協和郷 松添 英子様
- 御母堂故松添エツ様
- 岳辺田郷 山口美由喜様
- 御主人故山口築雄様
- 野々川郷 岸川 貞夫様
- 御尊父故岸川茂貞美様
- 乙長野郷 尾崎 清次様
- 御母堂故尾崎チヨ様
- 稗木場郷 靄野 剛様
- 御尊父故靄野伍一郎様

来月の納金

- 国民年金保険料
- 水道使用料

- 井石郷 児玉 俊春様
- 御母堂故児玉マサ様
- 宿郷 松尾 忠次様
- 御夫人故松尾ハル様
- 湯無田郷 武村 忠利様
- 御母堂故武村フヂ様
- 折敷瀬郷 広田 実様
- 御尊父故広田仁兵衛様
- 鬼木郷 岡村 サワ様
- 御主人故岡村武次様
- 宿郷 吉川 律男様
- 御母堂故吉川チト様
- 宿郷 山口 澄江様
- 御主人故山口究様
- 村木郷 細川 椋様
- 叔母様故細川シヲ様
- 岳辺田郷 宇都 伝様
- 御夫人故宇都サミ様
- お見舞返しにかえて
- 村木郷 林 義武様
- 井石郷 山本 久八様
- 村木郷 林 昭正様
- 鬼木郷 山崎 春海様
- 金一封

匿名者
以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。

それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。

波佐見町社会福祉協議会

○児童文化基金

永尾郷 山尾 計子様
アナンダ幼稚園園友会様
以上の方々から多額の寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。

積立金累計額

二八三六万一〇〇〇円

お誕生おめでとう

- | 子の名 | 保護者 | 住所 |
|-------|-----|------|
| 太田 恒平 | 宏郁 | 永尾郷 |
| 福田 沙樹 | 久益 | 永尾郷 |
| 柿本 直希 | 司 | 湯無田郷 |
| 瀬川みさき | 常信 | 井石郷 |
| 福島 直人 | 修 | 井石郷 |
| 馬場 彩子 | 改次 | 井石郷 |
| 中村 和也 | 弘也 | 金屋郷 |
| 山口 文香 | 利信 | 折敷瀬郷 |
| 川浦美由紀 | 法道 | 折敷瀬郷 |
| 田中 絢子 | 茂行 | 折敷瀬郷 |
| 田中 諒 | 健一 | 宿郷 |
| 内田 一誠 | 芳昭 | 宿郷 |

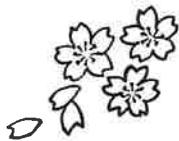
ご結婚おめでとう

- | | | |
|--------|----|------|
| 木寺 翔 | 竜二 | 宿郷 |
| 高尾 いずみ | 伸二 | 宿郷 |
| 田中 隆司 | 孝弘 | 川内郷 |
| 田崎 奏美 | 弘之 | 岳辺田郷 |
| 松下 愛 | 幸明 | 協和郷 |

おくやみ申し上げます

- | | | |
|--------|------|-----|
| 熊谷 英樹 | 有田町 | 74歳 |
| 重尾 真優美 | 中尾郷 | 65歳 |
| 林 弘 | 田ノ頭郷 | 76歳 |
| 本川 奈緒美 | 野々川郷 | 65歳 |
| 木本 正信 | 福岡市 | 95歳 |
| 寺崎 京子 | 湯無田郷 | 86歳 |
| 北島 春夫 | 有田町 | 40歳 |
| 吉田 啓子 | 折敷瀬郷 | 78歳 |
| 川久保正昭 | 佐世保市 | 80歳 |
| 平尾 芳恵 | 金屋郷 | 93歳 |
| 山口 泰法 | 金屋郷 | 80歳 |
| 中嶋 仁子 | 川棚町 | 78歳 |
| 松井 敏行 | 佐世保市 | 74歳 |
| 原田 シノブ | 折敷瀬郷 | 65歳 |
| 上野 繁 | 協和郷 | 76歳 |
| 岸川 富紀子 | 佐世保市 | 86歳 |
| 野間 茂行 | 大村市 | 95歳 |
| 山田 涼子 | 志折郷 | 76歳 |
| 福井 友市 | 湯無田郷 | 86歳 |
| 山下 ヤスエ | 湯無田郷 | 78歳 |
| 山下 義一 | 井石郷 | 80歳 |
| 阪口 シメ | 井石郷 | 93歳 |
| 山田 多十 | 折敷瀬郷 | 78歳 |
| 山川 芳喜 | 宿郷 | 80歳 |
| 佐原 保真 | 宿郷 | 78歳 |
| 橋口 貢 | 皿山郷 | 80歳 |
| 廣瀬 得三 | 乙長野郷 | 93歳 |
| 高城 義夫 | 協和郷 | 80歳 |
| 古賀 教次 | 志折郷 | 78歳 |

こちら編集室



波佐見の祭りがこれから続きます。四月四日、五日に中尾の「桜陶祭」、十九日に「桜まつり」、ゴールデンウィークには「波佐見陶器まつり」。このところ、それぞれにぎやかさを増しています。計画を立て、準備をしたり、当日の運営に当たる人は大変ですが、多くの人が訪れ楽しんでもらえれば、苦労も喜びに変わるとの担当者の話を聞いたことがあります。地域の活性化に一役かっているこれらのイベント。私たちは、大いに楽しませてもらうと思えます。